一旦名ノ解任ヲ告ノ通知アリシ日ヨリ起算シ二週間内ニ其ノ事由ヲ書面ヲ以テ主務官庁ニ提出スルコト

解任ヲ請求シタル社員ニ対シ其ノ事由ヲ通知シ且弁明ノ機会ヲ与フルコト

前項ノ場合ニ於テ解任ノ決議ニ付テハ其ノ社員ハ議決権ヲ有セス

社員除名ノ決議ハ其ノ社員ニ対シ其ノ通知ヲ発シタル日ヨリ二週間内ニ弁明ヲ為サザルトキハ其ノ効力ヲ生ス

除名ノ決議ニ付テハ其ノ社員ハ議決権ヲ有セス

第廿四条ニ掲ケタル事項ヲ定款ニ記載シ又ハ記載シタル事項ヲ変更スルニハ総社員ノ半数以上ニシテ総社員ノ四分ノ三以上ニ当ル多数ヲ以テ決スルコトヲ要ス

前項ノ決議ハ主務官庁ノ認可ヲ受クルニ非サレハ其ノ効力ヲ生セス

主務官庁ハ定款ノ変更ニ付認可ヲ為スニハ其ノ変更カ法律ニ適合シ且公益ヲ害スルノ虞ナキヤヲ調査スルコトヲ要ス

主務官庁ハ前項ノ調査ノ為必要ト認ムルトキハ其ノ職員ヲシテ社員総会ニ出席シ意見ヲ述ヘ又ハ帳簿書類ヲ検査セシムルコトヲ得

主務官庁ハ定款ノ変更ニ付認可ヲ為シタルトキハ其ノ旨ヲ公告スヘシ

定款ノ変更ハ主務官庁ノ認可ヲ受ケ且登記ヲ為スニ非サレハ之ヲ以テ第三者ニ対抗スルコトヲ得ス